

校長室だより  
NO. 57  
令和2年3月16日

# すべては光る

梅園小学校長  
たか すりょうへい  
高須 亮平

## 第3回学校評議員会を開催しました

3月12日(木)、学校は臨時休校中ですが、本年度第3回の学校評議員会を開催しました。この学校評議員会の趣旨は、これまでもお知らせしてきたとおり、学校の教育方針や実際の経営状況、また子どもの学びの様子等について、第三者(学区・保護者の代表)から意見を幅広く聞き、学校経営を振り返り、よりよくしていくためのものです。日頃より学校評議員さんには、行事などの折に来校いただいたり、子どもたちの通学を見守っていただいたりしています。今回は、この1年を通した中からのご意見やご質問をいただきました。学校としては大切に受け止めて、今後に生かしていこうと考えています。

次が本年度の学校評議員の皆さんです。

渡邊 勇 様(梅園学区総代会長)  
本多 孝美 様(梅園学区社教委員長)  
大山 恵子 様(梅園学区主任児童委員)  
磯部 昇二郎 様(P T A会長)  
於保 佳子 様(P T A副会長) 今回欠席



ご出席いただいた学校評議員の皆さん

会の中では、まず、私がこの3学期の学校運営の方針、教育活動等の内容と子どもの姿、体力・運動能力テストの結果、新型コロナウイルス感染予防、卒業式の開催の仕方、前回お知らせしました児童・保護者を対象とした学校評価結果などについて説明させていただきました。その中では、子どもたちの成長の姿などから明らかになってきた学校の取り組みの成果等も述べさせていただきました。

その後、学校評議員の皆さんから経営方針や子どもたちの様子についてご質問、ご意見をいただきました。その主な内容は次の通りです。(○:ご意見・ご質問、▶:回答)

### 【新型コロナウイルス対応と学校行事について】

- 新型コロナウイルスについて、校長室だよりを基に担任の先生が子どもたちにきちんと説明されていたので、子どもたちはよく理解していた。明日から登校できなくなるという日、子どもたちの反応がよかった。「ぼくたちは、手洗い・うがいをし、いっぱい運動して食べて、コロナに負けないよ」「弱者をいじめるようなことを言わないよ」「お母さんたちが大変だよ」と負けずに立ち向かおうという言動が見られてうれしかった。
  - ▶ 新型コロナウイルス対応について、担任の先生たちが子どもたちにしっかりと説明してくれたことがよかったと思います。是非とも感染予防に努めてほしいと思います。
- 先生達が作った6年生へのホームページのビデオにジンときた。6年生にとっていい卒業式にしてほしい。

▶ 6年生の担任の努力を理解いただき感謝します。6年の担任の卒業式への思いが伝わればうれしいです。きっといい卒業式になるでしょう。

○ この状態で卒業式や入学式はどうなるのか。

▶ 現在の状況が続けば、これまでとは違った形の式になります。現在、岡崎市で感染者が発生している状況ですので、卒業式はさらに縮減がされると思われます。また、修了式も行うかどうか検討すべき内容となっていきます。さらに、入学式は卒業式と同様の考え方になると思います。大筋は岡崎市の小中学校で合わせて考えていくことから、来週には連絡できるようなると思います。

【体力・運動能力調査の結果について】

○ 「自分にはよいところがある」の回答が高いのはなかなかいい。運動をするのもいいこと。この結果は運動以外も含めた内容のアンケートという意味であると思う。

▶ 日本の子どもは、自己肯定感が低いと言われていますが、本校では、これまで自己肯定感を高める活動をしてきました。その結果が見られとてもうれしいです。全国平均を20ポイント以上も上回っていることは驚きでもあります。

▶ 梅っ子スマイルの子どもたちを中心に「自分っていいじゃん」と思える取り組みを継続してきた成果である。また、ふわふわ言葉を広げる活動であったり、学級ごとに「友達の良いこと」を発表する取り組みの成果と思われます。

【学校評価結果について】

○ 子どもと地域の関係について子どもは80%くらい「よい」と思っているのに、保護者と地域は50%くらいしか「よい」と思っていない。これを何とか上げたい。地域や学校の行事に積極的に参加してほしい。

○ 親同士のつながりが薄くなっていることが原因のようだ。なかなか連絡ができない状況。子供会もなくなるとさらに希薄になる。

○ 子どもは学校が好き。学校の活動を通して地域を見ている。保護者は、学校を通して見ている人は「よい」と答えているが、学校を通して見えない人はなかなか理解されていない。学校に足を運んで行事に参加してもらえる機会を大切にしていきたい。

▶ 保護者の場合でも、「地域を好きか」というアンケートにA（そう思う）・B（どちらかと言えばそう思う）を合わせると90%もいますので、結果は高いと思います。

学校評議員会では、学校経営に対していつも適切なご意見をいただき、たいへん参考にさせていただいています。また、日頃より学校に対して関心を持っていただき、感謝しています。特に、子どもの自己肯定感の高さを確認し、学校での取り組みを認めていただいたことには、うれしく思っています。

今後、新型コロナウイルス対応をしながらの卒業式、修了式となります。本年度末は残念な終わり方ではありますが、その中でも、一人一人の子どもにとってプラスになることを考えた対応を行っていきます。

修了式の簡略化のため、スピーチをする子の文を裏面に掲載しました。どの子の文からもこの1年の成長の姿を感じます。



答辞の練習をする6年生

### 3学期を振り返ったスピーチ

令和元年度の修了式が縮小され、3学期を振り返るスピーチが発表できなくなりましたので、この紙面に掲載します。どの文からも、精一杯がんばった3学期の姿や、次の学年への期待を感じさせます。

#### がんばったこと、がんばること

3年2組

私が3学期にがんばったことは2つあります。

1つ目は、大なわです。クラス全員で長放かに毎日練習しました。みんながとぶタイミングに合わせて「はいっ」「はいっ」と声をかけ合い、一生けん命がんばりました。そうしたら、はじめは94回しかとべなかったのが本番では、最高記録の183回もとべてうれしかったです。

2つ目は、学級代表です。はじめての学級代表で、みんなをまとめることができるか不安でした。でも、少しでもよいクラスになるようにみんなにやさしくしたり、注意したり、色々声をかけるようにしてがんばりました。

4月からは高学年の4年生になります。4年生では、2つのことをがんばろうと思っています。

1つ目は、部活です。私はスポーツが好きなので、部活が始まるのがとても楽しみです。何部に入るかまだ決めていないけど、一生けん命がんばって練習をして上手になりたいです。

2つ目は、低学年の子にいっぱいやさしくすることです。今まで高学年の子にやさしくしてもらってきたので、同じように低学年の子にやさしくしてあげたいと思います。

3年生と同じように4年生も目ひょうをもってがんばりたいです。

#### 最高の5年生、高学年を目指して

4年4組

私が3学期にがんばったことは2つあります。1つ目は長なわです。初めはミスばかりでとても心配でした。みんなで話し合いもしました。「晴れの日長放課、昼放課は全員練習をしよう。」「とぶ子、見る子に分かれてアドバイスし合おう。」「かた足とびでなわをこえよう。」「なわに入るタイミングでかけ声を出そう。」「目標回数を毎回立てよう。」「いろいろな意見が出ました。それらを全て取り組むことにしました。そして本番。記録は332回クラス最高記録でした。4の4みんなで成しとげた達成感を味わうことができました。

2つ目は、2分の1成人式です。私は「自分の考えを人前で堂々と言える高学年になりたいです。」とせん言しました。そう思えたのは、人前に立つのが苦手で、みんなの前で発言できなかった自分を成長させてくれた4の4のみんなが周りにいてくれたからです。私は小さいころから人前に立つのが苦手で学芸会も主役ではなく、すみっこの方でセリフを言ったりしていました。そんな自分を3学期の係決めで、みんなが「マックス」に選んでくれました。そのおかげで、自分の考えをもつようにしたり、積極的に人前で発表したりすることができるようになってきました。

5年生になると「ありんこ活動」が始まります。2分の1成人式でせん言した「自分の考えを堂々と言える高学年」になることを守って、集会をきかしくしたり、学校がより楽しく、過ごしやすくなることを考えたりしていきたいです。最高の5年生、高学年を目指していきたいです。

### 3学期をふり返って

5年2組

ぼくは、3学期をふり返ると2つ心に残っていることがあります。

1つ目は、MAXでがんばったことです。かるた王やクイズ王では、休み時間に何度も集まってリハーサルや準備をしました。初めて操作するカメラは難しかったけれど、6年生に操作方法を教えてもらい、みんなで協力して運営することができました。ありがとうの会では、看板を作ったり、劇をしたりしました。緊張したけれど、お世話になった人に喜んでもらうことができ、うれしかったです。

初めて司会に挑戦する予定だった卒業を祝う会では、6年生に歌や劇を見せることができなくて残念でした。しかし、卒業生のために今できることを考え、国語の学習で使ったカードにメッセージを書き、卒業式当日にかざってもらいました。ぼくたちが祝う会用に作った看板もかざってもらいました。参加できなかったけれど、お祝いすることができてよかったです。

2つ目は、なわとび集会でクラスが協力できたことです。練習を始めたころは250回しかとべませんでした。クラスで話し合いをしたり、休み時間にたくさん練習をしたりしました。最後の練習では、初めて300回を越え、なわとび集会本番では、みんなで力を合わせてクラスの新記録になる339回で優勝でき、うれしかったです。

4月から最高学年です。梅っ子のお手本となれるよう梅園小学校最後の1年を勉強や行事、部活動などすべてのことに全力で取り組み、楽しい思い出を作りたいです。